



「神戸農村スタートアッププログラム」

受講者募集しています！

神戸市では、今年度より農村地域（北区・西区）での新たな起業やしごとづくりにつなげるため、創業支援プログラムである「神戸農村スタートアッププログラム」を開講します。新規就農はもちろん、食品加工や飲食業、IT、デザインなど神戸の美しい農村地域の中で新たなビジネスを展開するための一歩を応援しています。

1 趣旨

本市の農村地域の人口は減少傾向にあり、空家や耕作放棄地の発生が課題となっていることから、農村地域に新たな人を呼び込み、地域を維持・活性化していく取り組みが必要となっているため、農村地域での起業や就農、定住を希望する方を対象に、農村地域での「暮らし」「しごと」を学ぶ「神戸農村スタートアッププログラム」を開講します。

2 応募期間

令和元年8月31日（土）まで

3 応募方法

「神戸農村スタートアッププログラム」
Web サイト (<http://kobenoson.jp>)
エントリーフォーム

4 募集人数 最大20名

5 受講料

50,000 円（税込、振込手数料別）

6 全体スケジュール

令和元年度

9月 2日 受講者最終決定

9月 21日 開講式

9～3月 プログラム受講期間

3月 1日 修了式・最終発表会

（全 11 日間：月 1 回の土日開講を基本）

7 連絡・問い合わせ先

神戸農村スタートアッププログラム事務局
〒657-0838

神戸市灘区王子町 1-4-8 HASE65
（NPO 法人 食と農の研究所内）

Mail: info@kobenoson.jp

WEB: <http://kobenoson.jp>

学校給食野菜(じゃがいも・たまねぎ・

にんじん)を作りますか

神戸市では、安全で新鮮な神戸産野菜を学校給食へ供給し、地産地消や食育を推進するため、JA 兵庫六甲、流通業者、教育委員会などと連携して「こうべ給食畑推進事業」に取り組んでいます。

特に平成 20 年度からは、学校給食でよく使用されるじゃがいも、たまねぎ、にんじんについて、JA 学校給食部会を組織され、神戸産の供給拡大に取り組んでいます。

この3品目は、産地交付金の対象にもなっています。（1ヶ所 225 円（予定））

学校給食部会に加入し、学校給食野菜を作りたいという方は、是非お近くの JA 営農相談員にご相談ください。

農地や農業用施設が被災したら

夏から秋にかけての季節は台風やゲリラ豪雨など、天災による被害が危惧されます。

被害の規模によっては、災害復旧事業に国からの補助が受けられる場合があります。

今後、農地や農業用施設が被災されましたら、4日以内に下記までご連絡ください。

- ・農業用施設（農道、ため池、水路など）の被害
- ・農地（田、畑など）の被害

(連絡先) JA 神戸西資産管理センター
(TEL 974-4565)

又は、お近くの JA 各支店



「電気柵の設置方法」について

効果的な電気柵について

□管理の基本は電圧チェック:5,000V 以上

□周辺の草刈はしっかりと行う

□アース線はしっかりと埋没する

□獣種に合わせた高さ・段数で設置する

アライグマ 3段張り 5～10 cm間隔

イノシシ 2～3段張り 20 cm間隔

